

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	教育原理（Principles of Education）		
ナンバリングコード	K10102	大分類 / 難易度 科目分野	教職科目 / 基礎レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 年 / 後期
必修・選択区分	教職関係科目（必修）		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	K006951	クラス名	-
担当教員名	藪内 聡和		
履修上の注意、 履修条件	この授業の単位を取得するには、かなりの努力が必要です。 教職に就くつよい意志を持つ人だけが受講してください。		
教科書	石橋・藪内・ 山岸ほか『ひとの発達を支える 教育の原理・課程・方法』、溪水社、2023年。		
参考文献及び指定図書	中学校学習指導要領 高等学校学習指導要領		
関連科目	教職課程における全ての授業		

○基本情報		
授業の目的	学生諸君が教師になったとき、次世代を担う生徒に、責任を持って真剣に教育を行うためには、いつも教育とは何かを問い、それに関する認識を深めていかなければなりません。そのためには教育の理念・目的・教育思想史とそれをめぐる諸問題に関する理解が必要不可欠です。そこで、この授業では、「教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想」に関して、教育の理念・目的・教育思想史とそれをめぐる諸問題を学びます。	
	教育の基本概念、教育を成り立たせる諸要因の関係、教育の歴史に関する基礎的知識、教育・学校の変遷、教育に関する思想とその教育・学校との関わり等を解説します。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	〔藪内聡和〕高等学校で嘱託講師として4年間、公民科の授業を担当した。この経験を生かして教職課程で教育現場に役立つ実践的な指導を行う。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	人間力の基盤となるより良く生きるための力を身に付けている。	20%	20%	
【ディプロマ・ポリシー②】	時代の変化に適応でき、産業界及び社会・地域の発展に貢献するための素養となる。 基礎的能力と汎用的な力を身に付けている。	20%	20%	
【ディプロマ・ポリシー③】	産業界及び社会・地域のニーズに応えることができるための教養、倫理観と高度専門職に必要な知識、技能を身に付けている。	20%		

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPIに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

取り組みの内容により総合的に評価します。達成水準の目安は以下の通りです。
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。
[Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。
[Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。
[Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他

--

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	教育原理 (Principles of Education) 藪内 聡和	授業コード	K006951
学修内容				
1. 文化の継承としての教育の本質 人間とは何かという観点から、教育は次世代に文化を伝達する役割があることを学びます。				
予習	教育の本質について調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
2. 我が国の教育目的 我が国の教育基本法と学校教育法の教育目的を学びます。				
予習	教育基本法と学校教育法を読んでください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
3. 子ども・教員・家庭を結びつける学校の役割 学校には、子どもが授業に参加するに当たって、子どもと教員と家庭を結びつける役割があることを学びます。				
予習	子どもと学校と教員の関係を調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
4. 生涯教育の場としての学校 学校は、初等教育・中等教育・高等教育の場であると同時に、成人を教育する場でもあるという生涯教育の場としての学校の役割を学びます。加えて我が国の生涯学習政策を学びます。				
予習	生涯教育と学校の関係を調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
5. 家族と社会の変化を受け止める学校 発達環境の改善という観点から、家族と社会の変化を受け止める学校の役割を学びます。				
予習	家族と社会の変化を受け止める学校の役割について調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
6. 近代以前の教育制度との比較における近代学校制度の意義 近代以前の教育制度は、階級・身分・富に応じたものでした。その一方で、近代の学校制度では、自由で平等な就学機会が実現されてきたことを学びます。				
予習	近代以前・以後の教育制度について調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
7. 子どもの発見としての近代教育の成立 近代以前には、子どもの存在はそのものとしては認められていませんでした。近代になって、子どもの存在がそれとして意義あるものであるとの考え方が生じ、近代教育が成立したことを学びます。				
予習	近代教育の成立事情を調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間
8. 近代教育における個人的目的と社会的目的とその調和 教育目的には個人的目的と社会的目的があります。近代教育ではその二つが調和するという点で教育制度が設計されていることを学びます。				
予習	コンドルセの生涯について調べてください。			約2時間
復習	レポートの作成をしてください。			約2時間

○授業計画		科 目 名	教育原理 (Principles of Education)	授業コード	K006951
		担当教員	藪内 聡和		
学修内容					
9. 日本の学校制度と教育荒廃の問題					
日本の学校制度で、1970年頃から生じてきた教育荒廃の問題(非行・中退・いじめ・体罰等)の原因と問題解決の方向を学びます。					
予習	教育荒廃とはどのようなものか調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
10. 家庭教育の意義と子どもの社会化					
家庭教育と学校教育の関係、教育と社会化の問題を学びます。					
予習	家庭教育とは何かを調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
11. 人間の発達と、学び教える学習の意義					
遺伝と環境の関係、学習と教育の理論、発達段階と学習・教育の関係を学びます。					
予習	遺伝と環境の関係、学習と教育の理論、発達段階と学習・教育の関係について調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
12. 古代・中世の教育思想					
ソクラテス・プラトン・アウグスティヌスの教育思想を学びます。					
予習	ソクラテス・プラトン・アウグスティヌスの生涯を調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
13. 近代の教育思想1 ルソー フレーベル					
ルソーとフレーベルの教育思想を学びます。					
予習	ルソーとフレーベルの生涯を調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
14. 近代の教育思想2 ペスタロッチ ヘルバルト カント					
ペスタロッチ・ヘルバルト・カントの教育思想を学びます。					
予習	ペスタロッチ・ヘルバルト・カントの生涯を調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
15. 現代の教育思想					
デューイ・ボルノーの教育思想を学びます。					
予習	デューイ・ボルノーの生涯を調べてください。				約2時間
復習	レポートの作成をしてください。				約2時間
16. 期末試験					
予習	今までの学習内容をまとめ、試験勉強をして下さい。				
復習					